

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(外科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡ください。

| | | | | |
|------------|---|---------------|----|---------------------|
| ① 該当者 | 2012年 1月 1日～ 2014年 12月 31日の期間に当院にて胃癌と診断され、胃癌切除術を受けた患者さん | | | |
| ② 研究課題名 | 胃癌におけるセリンプロテアーゼ(TMPRSS4)の有用性について | | | |
| ③ 実施予定期間 | 2019年 12月 ～ 2026年 3月 | | | |
| ④ 実施機関 | 呉医療センター・中国がんセンター | | | |
| ⑤ 研究代表者 | 氏名 | 田代 裕尊 | 所属 | 呉医療センター・中国がんセンター 外科 |
| ⑥ 当院の研究責任者 | 氏名 | 田代 裕尊 | 所属 | 呉医療センター・中国がんセンター 外科 |
| ⑦ 使用する試料 | <p>収集する診療情報は下記の通りです。 年齢,部位,Breslow厚,TNM進行期,潰瘍の有無,Mitotic rate,Microsatellite,組織型サブタイプ,AJCC進行期,初回治療・治療開始日・治療終了日,術前療法,再発の有無・再発確認日・再発治療・最終生存確認日など</p> <p>また、手術時に採取した組織標本を用いて抗セリンプロテアーゼ(TMPRSS4)抗体で免疫染色を行います。</p> <p>※上記診療情報および解析データは、学会発表終了まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 ※当院の研究者2名が収集した情報を取り扱います。</p> | | | |
| ⑧ 目的 | 胃癌細胞の約50%においてTMPRSS4の表出を認めることが以前の報告で分かっています。①に記載の患者さんの手術標本を用いてTMPRSS4の胃癌細胞への表出を確認し、臨床における有用性について検討することを本研究の目的としています。 | | | |
| ⑨ 方法 | 2012年1月から2014年12月の期間に当院において胃癌切除を施行された症例を対象とします。ただしESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)後、胃癌の穿孔が生じた症例とconversion症例(コンバージョン症例:抗癌剤により切除可能となった症例)を除く64症例を対象とします。手術時に採取した組織標本を用いて抗TMPRSS4抗体で免疫染色を行い、臨床データとの関連性について検討します。 | | | |
| ⑩倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2019年 12月 12日 | | |
| | 院長承認日 | 2019年 12月 12日 | | |
| ⑪公表 | 個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。 | | | |
| ⑫プライバシー | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。 | | | |
| ⑬知的財産権 | 将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。 | | | |
| ⑭利益相反 | 本研究では、利害の衝突は一切生じません。 | | | |
| ⑮問い合わせ | 連絡先 | 田澤 宏文 | 電話 | 0823-22-3111(代表) |
| | 呉医療センター・中国がんセンター 外科 | | | |

呉医療センター・中国がんセンター院長